

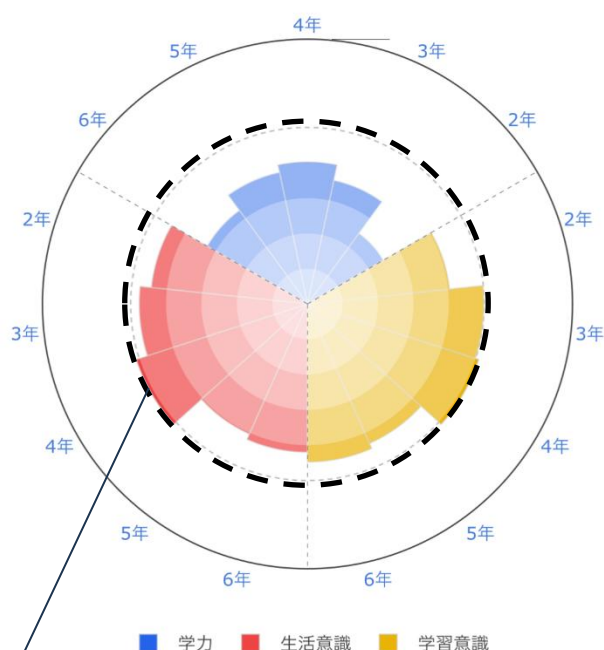


令和7年度 横浜市学力・学習状況調査の結果について

今年度、2～6年生が実施した「横浜市学力・学習状況調査」の結果についてご報告します。2～6年生の児童に関してはすでに個人票で結果をお知らせしています。ここでは、本校の各学年の現在の取り組みと今後の方向性について、お知らせいたします。

○学校全体の結果チャートおよび各学年の傾向

令和7年度



※二重円のうち、内側の円が横浜市の平均値

2年	・漢字の習得に向けて、宿題のプリント学習と小テストにて習熟の確認をしています。 ・算数では、プリントやスキルを活用し、課題に合わせた取り組み方や進め方で学習しています。また、朝スキルの時間を活用して、1年生や2年生の復習を行っています。
3年	・漢字の習得のために、毎週朝の時間の小テストと週2枚の宿題プリントを行っています。 ・算数では、朝時間に九九の復習をしたり、タブレットを活用して計算力の向上を図ったりしています。 ・テストの達成度に応じて、誤答が多かった問題を中心に、詳細な解説や補習を行っています。
4年	・朝のスキルタイムに、新出漢字の習得並びに計算スキルを使って授業内容の定着に励んでいます。 ・漢字の習得に向けて宿題と連携した漢字小テストを行っています。 ・ロイロノートを使って、毎時間板書写真を送って復習がしやすいようにしています。 ・答えだけでなく、どうしてそうなるのかの理由を説明する機会を増やしています。
5年	・漢字スキルとデジタルドリルを活用し、反復練習の量を増やして漢字の習得を図っています。 ・算数では、朝の15分間を活用して、かけ算、わり算、小数、分数の基本問題（主に3～4年生の内容）の復習に取り組み、計算力の向上を図っています。
6年	・漢字の習得のために、漢字スキルと連携した漢字小テストを毎週末実施しています。 ・算数では、基礎基本の定着を図るために前学年の問題を中心に取り組んでいます。

学校全体として、学力は横浜市の平均より10～20%下回っています。そこで朝のスキルタイムを中心に下学年の学習の振り返りや基本的な計算練習や漢字練習を行い、基礎基本の定着を目指しています。また、校内の重点研究を基に「楽しい」授業を目指して授業改善を図っていきます。

ご家庭では、朝食や十分な睡眠をとること、ゲーム機器やスマートフォンの使用時間を家庭で話し合うことなど、規則正しい生活を送り、家庭学習の習慣が身に付くようにご協力よろしくお願いいたします。